

増産対応で新工場建設

下松市と建設協定調印

山下工業所 下松市制80周年の年に、創業者の夢を実現



（写真左）記念プレートと協定書を持って山下社長（右側）と國井市長（左側）と（写真右）山口県立会いの下に行われた調印の様子

鉄道車両部品及び半導体製造装置部品製造の株式会社山下工業所（下松市東海岸通り1番27号、資本金2000万円、山下竜登社長）が、同社所有地に工場を建設することを決定。令和元年6月27日（下松市役所内）、山口県立会の下、同社と下松市（國井益雄市長）による建設協定調印式が行われた。日立製作所登戸事業所（下松市）の増産要請に対応するため、協力会社である山下工業所が同社工場の生産能力増強を図るもの。

建設計画では、第1工場において、新たに工場用地（750平方メートル）を取得し、地上13メートルの工場（444平方メートル）を新設する。今年8

月着工で、同12月より操業開始予定。本社隣接の第2工場は、300平方メートルの増床を令和2年2月より着工し、同年5月の完成を予定する。新たな第3工場（600平方メートル）の計画も進めている。また雇用面でも、今年度は新卒者3名を採用。来年度も3〜4名を予定する。今年度は下松市制80周年の年でもあり、6月27日に行われた建設協定調印式で、

山下社長から國井市長へ同社オリジナル市制80周年記念プレートが贈られた。山下社長は「新工場の建設は創業者である父の長年の夢。親子二代、四十年かけて今回実現できることを大変幸せに思います」と話す。山下工業所は、昭和38年（1963年）9月創業。従業員45人。売上高5億3千万円（平成30年10月期）。主要取引先は日立製作所、日立交通テクノロジ（株）、日立立ハイテクノロジーズ、日立立アプラントメカニクス。鉄道車両の流線型の先頭構体（「顔」にあたる部分）と運転室関連の部品、半導体製造装置の板金部品を製造。金属板をハンマーで叩いて三次元流線形をつくりだす「打ち出し板金」の職人技を伝承する全国的にも珍しい会社として知られる。

山口県の聖火ランナー募る

東京2020オリンピック 2019年8月31日まで



山口県（村岡副知政事）では、東京2020オリンピック聖火ランナー「山口県ランナー」を募集している。募集期間は2019年8月31日まで。

ギリシャの古代オリンピックの太陽光から採火されたオリピック聖火が、周南市→防府市→山口市

【2020年5月15日】宇部市→山陽小野田市→下関市→美祿市→長門市→萩市

問い合わせ先 山口県オリンピック聖火ランナー事務局 083-933-2435まで。https://relay-ymg.net

大型クルーズ客船 下松港に初寄港

クルーズ客船「ばしふいっくび」が8月9日に下松港に初寄港する。入港時間は7時30分予定で、出港時間は16時予定。同クルーズ客船は、全長183.4メートル、幅25.5メートル、総トン数2万6594トン、乗客数620人、客室数230室。



当日は入港・お出迎え行事があり、市民や園児らがお出迎え。船内を見学する一般開放（見学応募は終了、当選者のみ）が行われる。

柳井大島釣り大会

参加募る 締切日は8月9日必着

柳井市大島観光協会主催の「第56回柳井大島釣り大会」が10月2日6時受付、集中。定員は100名。参加料は一人1万2500円（バス代含む）。締切は令和元年8月9日必着。問い合わせは、大島観光協会0820-45-2414まで。

Small but Global... 世界から、暮らしのしあわせを。

NISSIN EX. 株式会社 ニッシンイクス

東京 札幌 仙台 名古屋 大阪 福岡

【本社】〒745-0814 山口県周南市鼓海2丁目118-63 TEL 0834-36-1700 FAX 0834-36-1711

R&I 中堅企業格付け a (シングルa) 取得 www.nissin-ex.co.jp ニッシンイクス 検索

お客様の満足 ~ 心のきずな To you ~ for you



高山石油株式会社

〒744-0021 山口県下松市大字平田111番地の1 TEL 0833-43-1515 FAX 0833-43-1818